

2022年1月6日

各 位

会社名 株式会社東京機械製作所
代表者名 代表取締役社長 都並 清史
問合せ先 総務部長 中野 実
(TEL : 03-3451-8591)

アジアインベストメントファンドらから受領した2021年12月28日付け「通知書」に対する回答に関する書簡の送付についてのお知らせ

当社は、アジアインベストメントファンド株式会社（以下「アジアインベストメントファンド」といいます。）及びアジア開発キャピタル株式会社（アジアインベストメントファンドと総称して、以下「アジアインベストメントファンドら」といいます。）から2021年12月28日に受領した「通知書」と題する書簡に記載のアジアインベストメントファンドらの要望に対して、本日、別紙の書簡のとおり回答をしておりますのでお知らせいたします。

以 上

2022年1月6日

アジアインベストメントファンド株式会社 御中
アジア開発キャピタル株式会社 御中

株式会社東京機械製作所
代表取締役社長 都並 清史



貴社らの2021年12月28日付け「通知書」に対する回答について

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社は、貴社らから2021年12月28日に受領した「通知書」と題する書簡（以下「本通知書」といいます。）及びアジア開発キャピタル株式会社が同日にホームページで開示された「株式会社東京機械製作所に対する文書の送付のお知らせ」と題するプレスリリースを拝見いたしました。当社は、本通知書に記載の貴社らの要望について、下記のとおり、回答いたします。

記

1. 当社の現経営陣との面談実施の要望について

当社は、2021年12月10日付け「アジアインベストメントファンドらから受領した12月8日付け追加質問状に対する当社の回答について」等においてお知らせしておりますとおり、貴社らがこれまで行ってきたような、一方的に支配権取得を目指すような行動や当社の株主の皆様共同の利益に反するような行動等ではない、当社の中長期的な企業価値の向上につながる株主の皆様からの建設的な提案については前向きに協議させていただきたいと考えております。したがって、当社は、貴社らが実施を要望する当社の現経営陣との面談が、当社の中長期的な企業価値の向上につながる建設的な提案や協議を行う場であるという前提であれば、貴社らからの当該面談実施の要望に応じさせていただきたいと考えております。

なお、従前からお伝えしておりますとおり、当社は、本年1月を目途に新たな定量的目標を伴う中長期的な事業計画を策定・開示する予定であり、当該事業計画を貴社らにご覧いただいた上で面談を実施した方がより建設的な議論ができるものと考えております。また、本年2月には、当社の第3四半期の決算発表がございます。したがって、当該事業計画の策定・開示の日程、第3四半期の決算発表の日程及び他の機関投資家の皆様との面談日程等も考慮した上で、貴社らとの面談の日程を設定させていただければと考えておりますが、具

体的な日程については、面談の出席者や場所と併せて別途調整をさせていただければと存じます。

2. 当社の労働組合との面談実施の要望について

当社は、現在、貴社による面談実施の要望を当社の労働組合（JAM 東京機械労働組合）に伝えております。労働組合から回答等がありましたら、別途、ご連絡させていただきます。

敬具